

「日本卓球協会における新型コロナウイルス感染症対策」(抜粋)

(2021年3月15日版)

このガイドラインに従うことで必ず感染を防御できるというのではなく、その時の環境、感染状況などを考慮して、現場にいる方の適切な判断で、臨機応変な対応が必要です。地域によって流行状況が大きく異なることから、都道府県単位で方針が異なります。練習・競技大会の計画・開催等に当たっては、地域の自治体の方針に従うことが前提であり、地域の最新情報も併せてご確認頂きたいお願い申し上げます。日本卓球協会では、各地域での卓球練習、競技大会の再開を念頭に『新型コロナウイルス感染症対策』を作成しました。このガイドラインは、日本スポーツ協会による「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」をもとに国際卓球連盟（ITTF）のガイドラインに掲載されている競技特性を踏まえた注意事項等を加味して作成したものです。なお、ここに述べる感染対策は、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の科学的根拠の蓄積や、流行状況の変化に応じて随時変更されてゆくべきものです。従って、適宜改訂を予定しております。ご利用の際には最新版であることをご確認ください。

2. 卓球競技大会開催時の感染防止策について（主催者）

卓球競技大会開催時の感染防止策については、都道府県知事の方針に反しないことが大前提です。その上で大会主催者は、その運営に当たり以下の事項にご留意下さい。

(1) 卓球競技大会の企画、参加者募集時の留意事項

- ①競技大会は、都道府県知事の感染防止方針に準拠して開催する。
- ②参加者数は、都道府県知事の方針のもと上限人数を定める。
- ③ダブルスや団体戦を実施する場合は、以下⑥の項目の遵守を徹底し、「飛沫感染」及び「接触感染」対策を十分に講じる。
- ④当面の間、競技大会は無観客とすることを推奨する。
- ⑤大会前2週間以内で、以下の3（1）1）に該当する者には参加の見合わせを求めることを事前に周知する。
- ⑥参加希望者に、以下の3（1）の「参加者が遵守すべき事項」を文書等にて周知する。

(2) 当日の参加受付時の留意事項

- ①受付には、手指消毒剤を設置すること。
- ②発熱・咳・呼吸困難・倦怠感などの症状がある人は入場しないように呼び掛けること（状況によっては、サーモグラフィーや非接触体温計などで発熱者を特定し入場を制限することも検討する）。
- ③人と人が対面する場所は、三つの密を避けるよう配慮すること。
- ④参加者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行うこと。
- ⑤受付を行うスタッフには、マスクを着用させること。
- ⑥インターネットやスマートフォンを使った電子的な受付の一層の普及を図り、受付場所での書面の記入や現金の授受等をできる限り避けるようにすること。
- ⑦参加者から同意書の提出を求めること。

(3) 卓球競技大会参加者への対応

1) 体調の確認

主催者は、以下の3（1）の「参加者が遵守すべき事項」を記載した書面の提出を求めること。

2) マスク等の準備

主催者は、参加者がマスクを準備しているか確認すること。なお、競技中のマスクの着用は不要であるが、参加受付、着替え、表彰式等の競技外の時間、特に会話する時には、口と鼻をしっかりと覆うマスクの着用を求めること。

3) 大会参加前後の留意事項

イベントの前後のミーティングや懇親会、写真撮影等においても、三つの密を避けること。会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮すること。

3. 卓球競技大会開催時の感染防止策について（参加者）

(1) 参加者が遵守すべき事項

1) 大会前 2 週間以内に以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。 ・ 平熱を超える発熱（おおむね 37 度 5 分以上）がある。 ・ 風邪の症状（咳、のどの痛みなど）がある。 ・ 倦怠感（だるさ・体が重い・疲れやすいなど）、呼吸困難（息苦しさなど）がある。 ・ 嗅覚や味覚の異常がある。 ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある。 ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方（上記の症状を有する方）がいる。 ・ 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は 当該在住者との濃厚接触がある。

2) マスクを持参すること。

卓球を行っていない時や会話をする際にはマスクを着用すること。

3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

4) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ 2 m 以上）を確保すること。

5) 会場で大きな声で会話、応援等をしないこと。

6) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

7) 大会参加前に、新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」のダウンロードを推奨すること。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

8) 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告すること。

9) 大会前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること。

(2) 試合を行う際の留意点

1) タオルの共用はしない。

2) 飲料は自分専用のもを飲み、回し飲みはしない。

3) 卓球台の上で手を拭かない。

4) シューズの裏を手で拭かない。

5) 握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない。

6) 不要な声出しはしない。